

ヒルシュスプルング病診断用 吸引生検器具 **rbi2**

薬事法承認番号 220AGBZX00148000 注射針および穿刺針
製造元: Aus Systems Pty Ltd.
製造国: オーストラリア

D417 組織試験採取、切採法 直腸 650点
※ 6歳未満の乳幼児に対しておこなった場合は、
100点を加算する

rbi2 の特徴と利点

- ✓ 無菌のカプセル先端部
- ✓ ブレードは完全に格納されていることにより安全な使用が可能
- ✓ 内蔵気密構造による精密な吸引コントロール – 無駄のない吸引で安定して試料を提供
- ✓ 10mm 間隔の深度測定表示が 5ヶ所
- ✓ 左右いずれの手による取り扱いにも適したクイック in ロックシステム
- ✓ カプセル前部に採取された試料の取り扱いを容易にするクイックスナップ

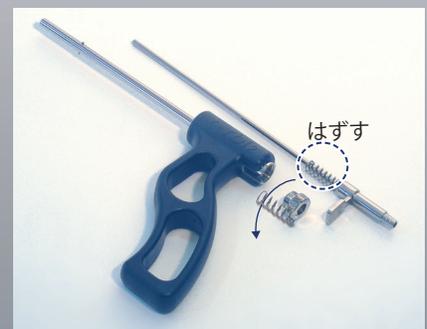
ディスポーザブルカプセル CP1200
カプセル3個/10ケース入り/チューブ 1本
(滅菌済み)

CP1200D 1ケース

CP1200 1ケース×10、チューブ×1



ハンドピース HP1000
〔組立式 滅菌可能〕



滅菌ボックス SS1000
〔オートクレーブ滅菌用〕



W290×D170×H20mm

バラバラの部品を所定の場所に収納して、全体を滅菌します

オーストラリアでの実践例報告

Dr. Udaya Samarkkody
〔小児科医〕

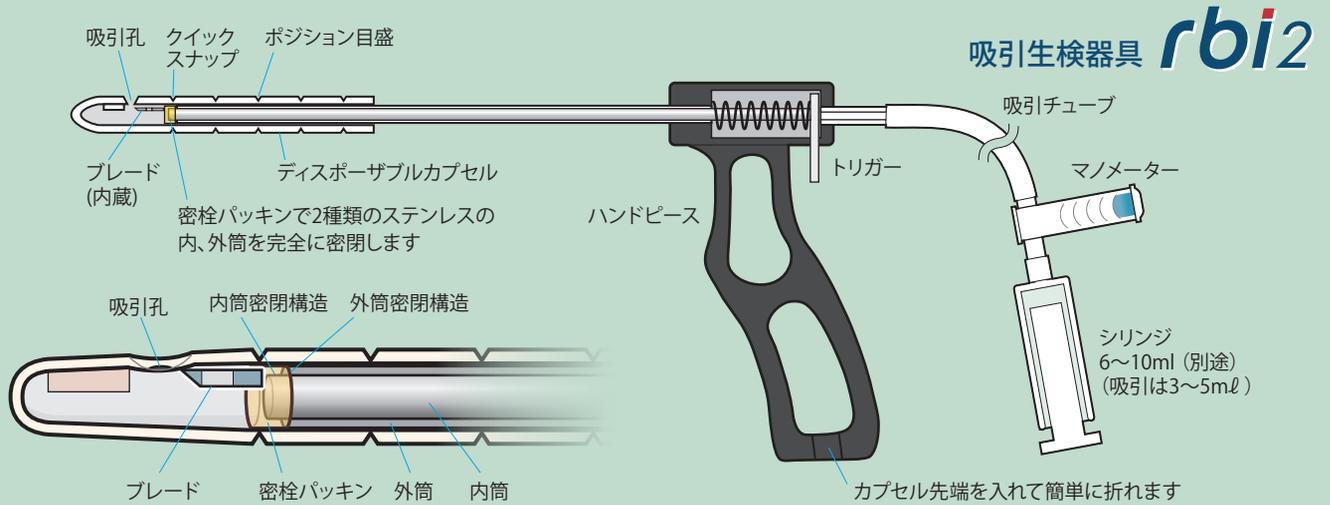
- 2年間の診療で幼児多数
- 16歳までの年長小児にも実施
- 合併症もなく100%の成功

Dr. Salvatore Cascio
〔臨床研修医〕

- 多くの乳幼児に使用
- 14歳の年長小児にも実施
- 合併症もなく成功

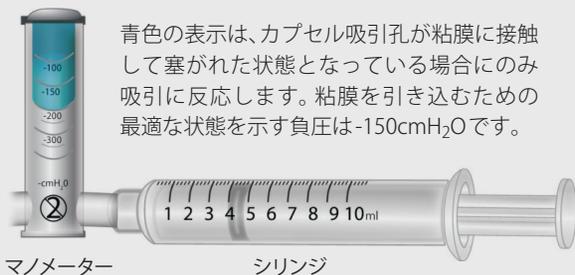
直腸粘膜のサンプルを確実に・簡単に採取

薬事法承認番号 220AGBZX00148000 注射針および穿刺針



気密システム

二重密栓パッキンを内蔵したrbi2カプセルをハンドピースに密着させて取り付けることによって、カプセル前部吸引孔からシリンジまでの空間を密閉状態にするという構造を備えています。この優れた構造設計は手順の間に吸引漏れを生じさせず、そのために追加的な吸引が必要となることもありません。rbi2カプセルによる生検試料採取では、極めて安定した高い採取成功率を期待することができます。



注1

組織が取れない / 組織が取れても薄い

- 器具を粘膜に押し付けたことによって粘膜組織が伸びきってしまい、その張力のために十分な組織がカプセル内に取り込まれなかった。
- トリガーを押す際にカプセルが動いたことによって吸引孔が粘膜から離れた。

〈確認〉

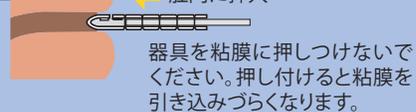
トリガーを押さずに少し器具全体を動かしてみる。簡単に動く場合は、組織が伸びています。少し引っ掛かりがあり、そのときマノメーターガイドが-150cmH₂Oであれば、十分な量の組織を確実に採取することができます。

採取法

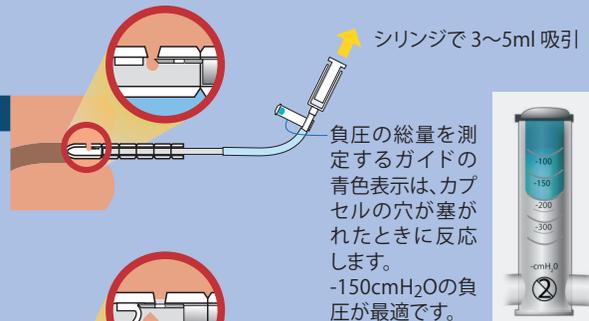
1 カプセルを装着



2 肛門に挿入



3



4



5 カプセルを外す



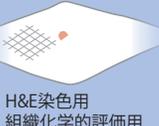
6 ハンドピース



7 シリンジを一気に押し生食と一緒に生検粘膜を採取します。



8



スターメディカル 株式会社

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-14-12 太陽ビル5F
Tel. (03)5604-1641 Fax. (03)5604-1645
E-mail:starmedical@starmedical.co.jp http://www.starmedical.co.jp